

授業者の様子（発問・指示・援助）	児童の様子
<p>1. 「親切についてのアンケート」について振り返る。</p> <p>T:「親切にしたけどできなかったことがありますか。」</p> <p>2. 「かっぱわくわく」を電子黒板で流す。</p> <p>T: かっぱは、頭に池があって、水がなくなると力がなくなる。あると元気がでる。</p> <p>T: 本を閉じる。</p> <p>T: 「すっく」の絵を貼る。</p> <p>T: 「早くこいよ」</p> <p>T: 「行きたいんだ。」</p> <p>T: 「ざんざ」の絵を貼る。</p> <p>T: 「おいていくよ」</p> <p>T: 「こいよ」</p> <p>T: 「わくわく水になっちゃうよ」</p> <p>T: 「へなへなになっちゃうよ」</p> <p>T: 「小鳥の絵」と「子ぎつねの絵」を貼る。</p> <p>T: 「気持ちが変わってくる。」</p> <p>T: 「わくわく水をあげている時の気持ちをプリントに書く。」説明をする。</p>	<p>C: 「お兄ちゃんにおもちゃを貸してあげられなかった。」</p> <p>C: 「ダンスの時場所を譲れなかった。」</p> <p>C: 「自分が行きたくなかった。」</p> <p>C 66 ページを開く。</p> <p>C 本を見ながら朗読を聞いている。</p> <p>C 面白いところ（笑い声）</p> <p>C: 「自分のことしか考えていない。」</p> <p>C: 「親切にしたいけどできなかったのは、すっくとざんざの気持ちと同じではない。」</p> <p>C: 親切のお礼に道を教えてくれたことをおさえながら見て、聞いている。</p> <p>C: プリント(ワークシート)をもらう。</p> <p>C: 「ありがとう」</p> <p>C: 「水をあげたから帰ることができた。」</p> <p>C: 「やさしくしてくれたお礼にわくわく水をあげるよ。」</p>

T : 子供たちから意見がでてきたものを板書する。

T : 「こめんね」

T : 「うれしくて走りたくなっちゃった。」

T : 「かんすけにはやさしい気持ちがたくさんある。」

T : 「ありがとうおかげで帰れた。」

T : 「次はぼくたちがお礼をしよう。」

T : 「分けたから帰れた。」

T : 「人に親切にして「よかったな」と思ったこと
ことは？」

T : 「家族のこともいいよ。」

T : アクティのことなどでもいいよ。」

T : 「詩」を電子黒板に写し、「みんなともだち」読む。

T : 「親切なことをして友達をつくろう。」
(3年生になっても)

C : プリント2 (ワークシート) を書く。

C : 「お母さんの手伝いをしたこと。」

C : 「ふろ洗いをしたこと。」

C : 「トイレそうじをしたこと。」

C : 「ランチョンマットを敷いてあげたこ
と。」

C : 「落としたものを拾ってあげた。」

C : 「なぐさめてあげた。」

C : 「黒板をきれいにした。」

C : にこにこしながら聞いている。